

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー会長
シェカール・メータ



奉仕しようみんなの
人生を豊かにするために

Weekly Report Rotary 2021-22

国際ロータリー 第2780地区

相模原南R.C.

友好クラブ：金沢北R.C. 鹿屋西R.C.

<http://www.sa-south.org/>

■会長 一ノ瀬 裕 ■幹事 鈴木 昌彦 ■会場監督 中山 智晃
例 会 場 東京都町田市原町田3-2-9 TEL 042-724-3111(代)
〒194-0013 レンブラントホテル東京町田
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

Vol.51

第2410回例会

No.2

令和3年7月13日

■ガバナー補佐公式訪問卓話

家住 悦子 様 (相模原中RC 第5Bグループ・ガバナー補佐)

●今年度のRI 会長テーマは、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。RI会長はインドのシェカール・メータ氏です。氏はロータリーの奉仕活動を通して、「奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である」という信条を持つようになったと語っています。

●RI 会長テーマによる優先活動項目は、会員の増強、女子のエンパワメント、ロータリー奉仕デーの実施、ポリオの完全根絶、ロータリーの重点分野に「環境保全」を追加にまとめられます。ロータリアン、ローターアクターが他団体や企業などとともに、地域にインパクトをもたらし人々の生活を豊かにするプロジェクトの実施を推奨しています。

●2021-22年度、2780地区の田島透ガバナーは、2000年に設立したふじさわ湘南ロータリークラブのチャーターメンバーです。第3代の会長を務めた後は、毎年地区に出向しています。2013-14年度の相澤ガバナーのときに地区幹事、2015年にガバナー補佐を経験されています。2013年からは毎年インドへポリオワクチンを投与する事業に参加されています。

●2021-22年度の第2780地区の活動目標は、DO MORE「END POLIO」GROW MORE「MEMBERSHIP」～「ポリオ根絶と会員増強」そして「奉仕の実践で会員基盤を強固にする」です。

●行動計画のひとつの柱は、「RI 会長テーマと促進のサポート」です。皆様「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」を理解し実践できるようサポートします。そして目標を達成するため、クラブへロータリー賞への挑戦を勧めます。相模原南ロータリークラブさんは、ロータリー賞の条件である13項目以上の目標をクラブセントラルに登録し、ロータリー賞に挑戦する準備が整っています。

●行動計画のもうひとつの柱が、「地区ビジョンの実現を目指します」です。地区ビジョンは、ロータリーのビジョン声名をそれぞれの地区の状況に則して実現するため、2019年の地区大会で採択されました。この地区ビジョンは、2024年 RI の戦略計画の見直しまで継続されます。地区ビジョン実現のため、「地域社会の変化とニーズを的確に捉える」「地域社会にインパクトをもたらす」「多様な人々との出会いとつながり」「積極的に行動します」という4つの優先項目が策定されています。

●地区ビジョンの実現を目指すため、2021-22年度の行動目標が、優先項目に則して立てられました。

●行動目標のひとつであるロータリー奉仕デーについて公式訪問の前に少しお話させてください。とすれば、IMの代わりに奉仕デーをやるという面が先行して伝わっている状況がありますが、なぜ奉仕デーを行うかについて、です。シェカール・メータRI会長は、ロータリーの内外の人々が、一緒にロータリーの重点分野の課題に取り組む「奉仕デー」を行うことを全クラブに推奨しています。ロータリアンの裾野を広げ、会員基盤を強化することも目標のひとつです。また、奉仕デーは地域社会のニーズを捉える必要があり、グループごとに行うことでインパクトのある規模の大きい事業を実施することができます。またローターアクターやインターアクター、奨学生とともに一般の市民に参加してもらうことで、新しい出会いがあります。IMはグループ内のロータリアンが一つのテーマについて話し合い、交流をもつ意義あるイベントですが、今年度はRI 方針

及び地区ビジョンを実現するためグループで奉仕活動を実施する、ということになります。積極的な参加をお願いいたします。

■会長の時間

会長 一ノ瀬 裕

昨日より東京都の緊急事態宣言発出とまん延防止等重点措置の延長となりました。当クラブの例会開催につきましては、例会場でありませずホテルの利用如何により、また状況によっては対面での例会は中止することもありますのでご協力お願い致します。

「2021-22年度 RI 会長シェカール・メータ氏テーマ講演の要約」

この年度の目標とは、会員を増やしてロータリーの参加者基盤を広げること、また、世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらすという目標です。会員増強は引き続き、最も大きな課題です。過去17年以上、ロータリーの会員数は120万人のまま横ばいとなっています。この年度で変革を起こすことにチャレンジしてください。夢は1年後までに会員数を130万人に増やすことです。その答えは「each one, bring one」つまり、各ロータリアンが新会員一人を人会させるようお願いすることです。全クラブのロータリアンがこれを実行すれば、そのそれぞれが「変革者」となり、新たにロータリアンとなる人の人生を永遠に変えることになるのです。私は常に、「超私の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けてきました。私にとって奉仕とは、自分よりも他の人のことを先に考えることです。ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました。“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました。私たちは、自分よりも先に人のことを考える心構えがあるでしょうか。今年度の私たちのテーマは、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(Serve to Change Lives) いたします。奉仕するとき、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かになります。インドの偉大な思想家が言いました。「誰かを助けるとき、私たちが世界から授かった恩恵への恩返しをする機会を与えてくれているのです」。

今年度の焦点は「女子のエンパワメント」です。ロータリーの中核的価値観の一つは「多様性」です。また、「ロータリー奉仕デー」を実施してください。そして、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、大きなインパクトをもたらすプロジェクトに取り組み、かつ会員数を史上初めて130万人にするという課題は、ロータリアンであるからこそそのチャレンジなのです。

以上がRI 会長シェカール・メータ氏の発信となっております。

本日は例会の後、新年度第1回目のクラブ協議会となっております。クラブ協議会は会員が意見を出し合い、大切な事柄を話し合うのに最適な機会となっております。当クラブでは年に4回の協議会を予定しております。また、その開催時期により目的を定めており、7月最初の協議会は年度目標の話し合いとなっております。そして、ガバナー訪問に備えることで、クラブの目標達成に向けて会員の士気を高める機会となります。新年度委員会活動の計画など、ガバナーへの質問や話し合いの事項を考えておく良い機会となります。

今週の 情報	本日のプログラム	ガバナー公式訪問 ガバナー卓話
	次会のプログラム	休会(12:00~ロータリー情報委員会)
	近隣クラブ例会情報等	

■幹事報告

幹事 鈴木 昌彦

先日の理事会にて、7月の炉辺会は中止といたしました。50周年事業にて友好クラブを締結しました鹿屋西 RC に10月に訪問を予定しております。詳細は担当委員会より案内がございましたら、よろしく願いいたします。

熱海豪雨災害への義援金として募金箱を会場入口に設置しておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

活動計画書に訂正がございます。相模原柴胡クラブの例会会場を「星が丘会館」にご訂正ください。お気づきの点は幹事にお知らせください。後日、正誤表等をお配りしたいと考えています。

Zoom をご利用の際は例会会場でもお姿が拝見できるように、お顔出しでのご参加をお願いします。画面の下に名前(表示名)が表示されます。皆様に分かりやすいお名前でご参加ください。

感染防止へのご協力をお願いします。

- ・マスクの着用、手指の消毒をお願いいたします。
- ・マイク利用の際は、極力手回せずにスタンドのままご利用ください。
- ・必要に応じて、除菌ウェットティッシュをご利用ください。
- ・近隣クラブの情報等の回覧は会場入口のキャビネットの上に配置しておりますので、ご確認をお願いいたします。

【今後の例会予定】

- 7月20日 10:30～11:00 ガバナーと補佐の打合せ
- 11:00～12:00 会長幹事・地区出向者との懇談会
- 12:30～ガバナー公式訪問
- 例会終了後 ガバナーとの懇談会

- 7月27日 休会
- 12:00～ロータリー情報委員会
(レンブラントホテル東京町田)

※7月に予定していた炉辺会は中止となりました。

- 8月3日 通常例会
- 8月10日 休会
- 8月17日 移動例会 小田急センチュリー相模大野 (旧例会場)
- 8月24日 通常例会
- 8月31日 夜間例会 ホテルラポール千寿閣

■委員会報告

50周年実行委員会 会計より

2020-21年度の収支でございますが、感染症の影響により友好クラブ締結以外の事業が延期となっております。16万円程度の支出がございましたが、友好クラブ締結費用、予約していた会場のキャンセル料や会議費用などでございます。簡単ではございますが、ご報告いたします。

■本日のビジター

取住 悦子様
(相模原中RC
第5Bグループ・ガバナー補佐)



● ● ● ロータリーの友7月号紹介 ● ● ●

担当：長瀬 徹

【横のページ】

●7ページ

2021-22年度国際ロータリー会長のシェカール・メータ氏からのメッセージ紹介。氏は、世界は苦難の時に直面していますが、ロータリアンにとって、克服出来ない課題はない。ポリオ根絶など途方もない課題に取り組んでいる通り、課題が大きければ大きいほど、ロータリアンは情熱を燃やす「さらに成長し、さらに行動する」チェンジメーカー(変革者)の年にする。と熱い思いを語られています。

●20ページから

2021-22年度各地区のガバナー紹介がされています。国内34地区、2237クラブ、85,659名の会員組織。2780地区田島ガバナーは30ページに掲載されています。

また、女性会員増強が話されている中、ガバナーに女性が一人もいないのはいかがなものかと感じました。

【縦のページ】

●4ページ

元国連事務次長明石康氏の2540地区大会記念公園要旨が紹介されています。

近年様々な天災が連続し厳しい状況が多発していますが、それでも地球規模で長い目で見てみると、日本は美しい、平和な住みよい国である。半面内にこもりがち、独りよがりになることも多いのではないかと、日本はもっと外に目を向けないといけなくて強く感じる。との意見、氏の世界との関りから発せられていると感じました。

●13ページ

卓話の泉、YouTubeの活用法、宣伝、広報、研修等の使い方が簡潔に書かれています。ご一読していただければ。

■本日のスマイルBOX

取住 悦子様 (相模原中RC ガバナー補佐)

★本日はガバナー補佐訪問で参りました。とても緊張しています。来週はガバナー公式訪問になりますので、引き続き宜しくお願いいたします。

一ノ瀬 裕君

★取住ガバナー補佐、今日はよろしくご指導お願いいたします。

栗林 一郎君、徳久 京子君、杉崎 信一君、山田 修君、黒河内 彰子君、黒河内 三郎君

★取住ガバナー補佐、ようこそいらっしゃいました。本日のクラブ協議会、よろしくお願い申し上げます。

中村 辰雄君

★妻の誕生日プレゼント、ありがとうございました。

佐伯 外次君

★黒河内先生には、いつも例会場に送り迎えしていただいて、ありがとうございます。感謝しております。

足立 旬一君

★取住ガバナー補佐様、クラブ協議会で、ご指導よろしくお願い申し上げます。

■本日のスマイル 17,000円
■累 計 76,000円

□出席報告：出席委員会		7月13日	会員数	出席	メイクアップ	合計	出席 (%)	Zoom	欠席
前々回 第 2408 回 6月29日	当日	53 (49)	33	2	35	71.43	0	14	
	修正	53 (49)	33	2	35	71.43	0	14	
第 2410 回 7月13日		当日	53 (47)	35	0	35	74.47	4	8

月 日(修正) 完全欠席=